バッテリー
背負動力噴霧器

取 扱 説 明 書

型 式

BSH310
BSH310/S

このたびは、当社製品をお買い上げ頂き、厚くお礼申し上げます。

⚠ 警告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

目　次

安全にご使用いただくために 3

1 付属品の確認 6

2 各部の名称と警告表示ラベル 7

3 作業の準備 8
3-1. バッテリの取り付け・取り外し 8
3-2. 組み立て 8
3-3. 薬液の準備 9

4 始動・停止 11
4-1. 始動 11
4-2. 停止 11

5 噴霧作業 12
5-1. 噴霧作業 13
5-2. ノズル 13

6 点検・整備 14
6-1. 点検・整備の目安 14
6-2. 点検・整備要領 15

7 保管 16

8 故障対策 17
8-1. 故障診断表 17
8-2. 製品の廃棄 19
8-3. バッテリの回収 19

9 仕様 20

10 その他 21
10-1. 補用品と消耗品 21

安全にご使用いただくために

警告表示について

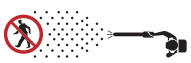
⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものです。	**その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものです。**	**その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものです。**

その他の表示について

	丸に左斜線の入ったこの記号は、表示されているものがすべて禁止されていることを表します。

重要
重要として囲まれた文章は、この取扱説明書で説明されている製品の使用、点検、保守、保管に関する重要な注意事項です。

シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しく作業すること		安全靴または滑り止めソールのブーツを着用すること
	作業中はマスクを必ず着用すること		頑丈な滑り止め手袋を着用すること
	作業中は保護服を着用すること		雨中では使用しないこと
	毒性に注意すること		火災に注意すること
	感電に注意すること		高温部に注意すること
	散布中は作業者以外を近づけないでください		点検・整備のときはバッテリを取り外すこと

安全にご使用いただくために

重要なお知らせ

⚠ 警告

製品をご使用になる前に、取扱説明書を必ずお読みください

取扱説明書



- **この取扱説明書には、製品の組み立てや操作、点検・整備に必要な事項が書かれているので、よく読んで理解してください。**
- **この取扱説明書は、いつでも読めるように保管してください。**
- **バッテリ、充電器の取扱説明書を読んでください。**
- **製品の改良のため、予告なしに内容を変更することがあります。**
- **使用している図は説明をわかりやすくするため、現品と異なる場合があります。**
- **損傷により読めなくなったり、紛失した場合は、販売店に相談または株式会社やまびこホームページを参照してください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用目的以外の使用禁止

- **この製品は、家庭用・農業用の薬液噴霧作業のために作られたものです。**
- **本書に記載されている用途以外に使用しないでください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の改造禁止

- **製品を改造しないでください。**

事故や重傷を負う原因となります。

点検・整備をしていない製品の使用禁止

- **定期的に点検・整備をしてください。**
- **点検・整備をするときは、バッテリを取り外してください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の貸与、譲渡

- **製品を貸すとき、譲るときは、この取扱説明書も渡してください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用者



- **体調不良、疲労している、酒類を飲んでいる、薬物を服用しているなど、体調が万全でないときは使用しないでください。**
- **次のような人は使用しないでください。**
  - **妊娠している人**
  - **16 歳未満の人**
  - **取扱説明書の内容を理解していない人**
  - **農薬の影響を受けやすい人**

事故や重傷を負う原因となります。

保証書

- **使用目的以外の作業による製品の故障、あるいは改造による故障の場合は、メーカー保証の対象外になりますのでご注意ください。詳しくは保証書をお読みください。**

健康管理

- **休憩をとりながら余裕を持って作業をしてください。**
- **作業中に体調が悪くなった場合はすぐに作業を中断してください。**
- **1 日の作業時間は、4 時間以下を目安にしてください。**

健康障害を受ける恐れがあります。

安全にご使用いただくために

⚠ 警告

服装の点検

❍ 身体に合った保護衣を着用し、次のことを守ってください。

- **上着（長袖）のボタン、ファスナを完全にし、袖口をきちんと閉め、すそはズボンに入れる**
- **ズボンはすそ閉まりの良い長ズボンを着用し、すそは作業靴の上部にはさみ込む**
- **ネクタイや装飾品は着用しない**
- **髪の毛は肩より上でまとめる**

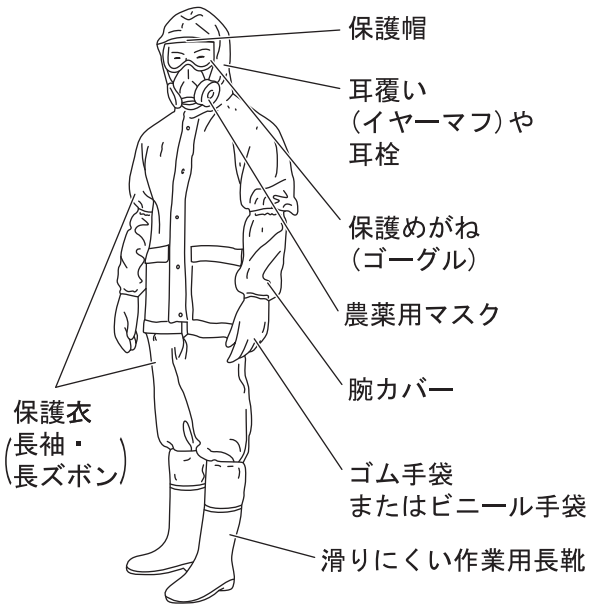
事故や重傷を負う原因となります。

保護具の着用

❍ 農薬に直接触れないようにしてください。
❍ 下記の保護具を着用してください。

- **保護帽：頭部の保護**
- **耳覆い (イヤーマフ）や耳栓：聴力の保護**
- **保護めがね (ゴーグル) : 目の保護**
- **農薬用マスク：呼吸器の保護**
- **ゴム（ビニール）手袋：農薬から手を保護**
- **滑りにくい作業用長靴：足の保護**

農薬に直接触れたり吸引すると、薬害事故を引き起こす原因となります。



製品の使用環境・作業環境

❍ 次のような場合は製品を使用しないでください。

- **降雨時や落雷の恐れがあるとき**
- **急傾斜地や足元が不安定で滑りやすい場所**
- **夜間や視界が悪い場所**

転落や滑落、誤った操作などにより事故や重傷を負う原因となります。

- **可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所**

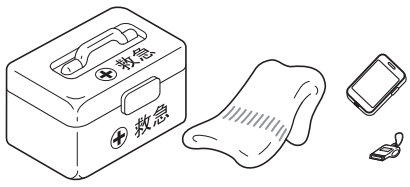
製品から発生する火花が発火や爆発の原因となります。

事故やケガへの備え

❍ 事故やケガに備え、下記の用具を用意してください。

- **救急箱（応急手当用）**
- **タオルや手ぬぐい（止血用）**
- **呼子や携帯電話（外部との連絡用）**

応急手当や外部への連絡ができず、症状が悪化する恐れがあります。



発火・発煙・火災への備え

❍ 発火・発煙・火災に備え、消火器やシャベルを用意してください。
❍ モータユニットから発火または発煙したら、身体から製品を離し、身体の安全を確保してください。
❍ 周囲に類焼しないようにシャベルで砂を掛けるか、消火器で消火してください。

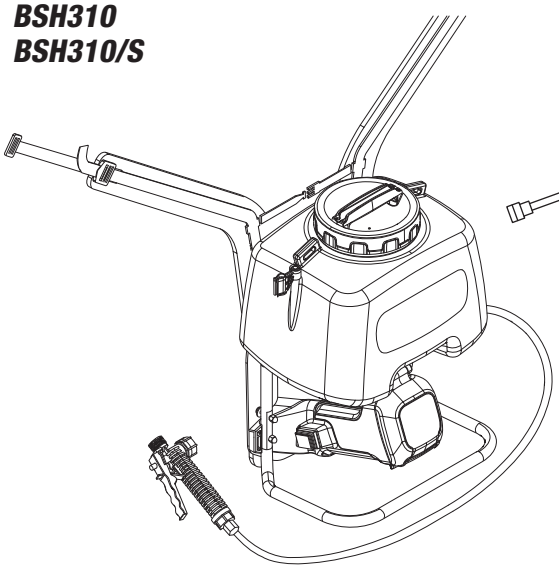
あわてて対処しようとすると、火災やその他の傷害の拡大につながります。

1. 付属品の確認

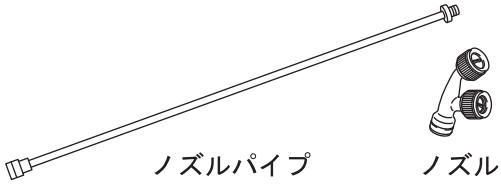
❍ 欠品や破損などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

製品本体

BSH310
BSH310/S



本体

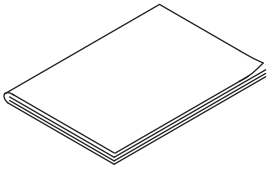


ノズルパイプ

ノズル



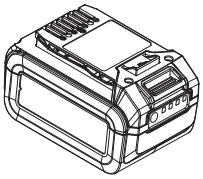
除草剤用ノズル



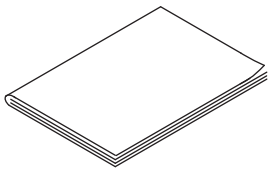
取扱説明書・保証書

バッテリ

BSH310/S



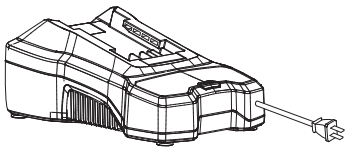
バッテリ



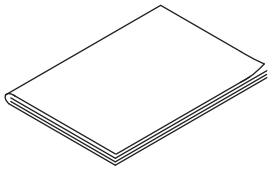
取扱説明書・保証書

充電器

BSH310/S



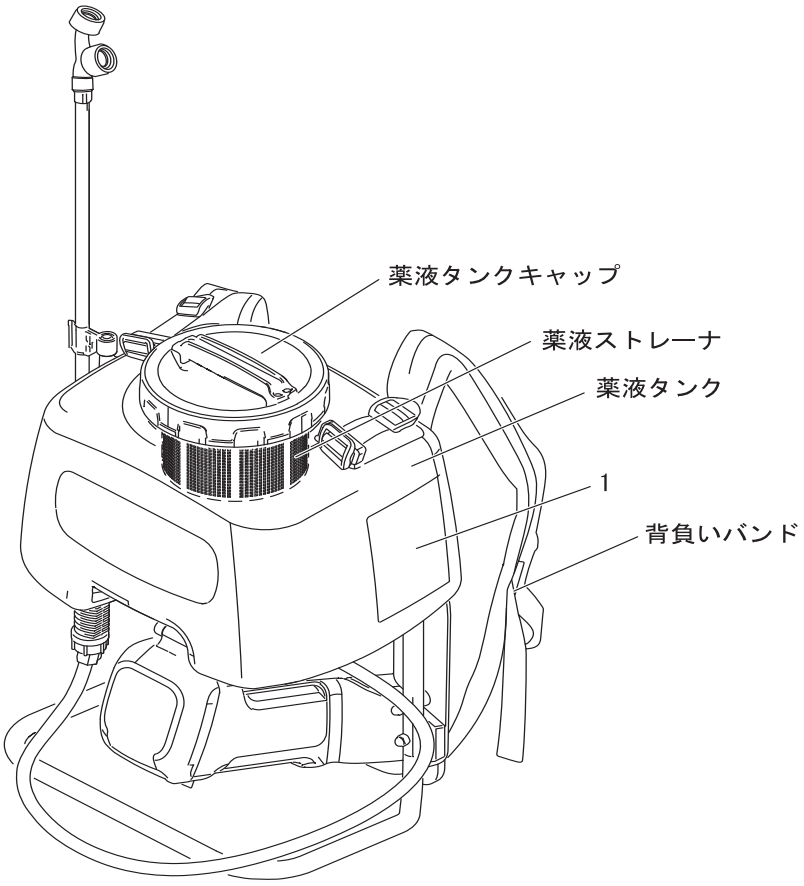
充電器



取扱説明書・保証書

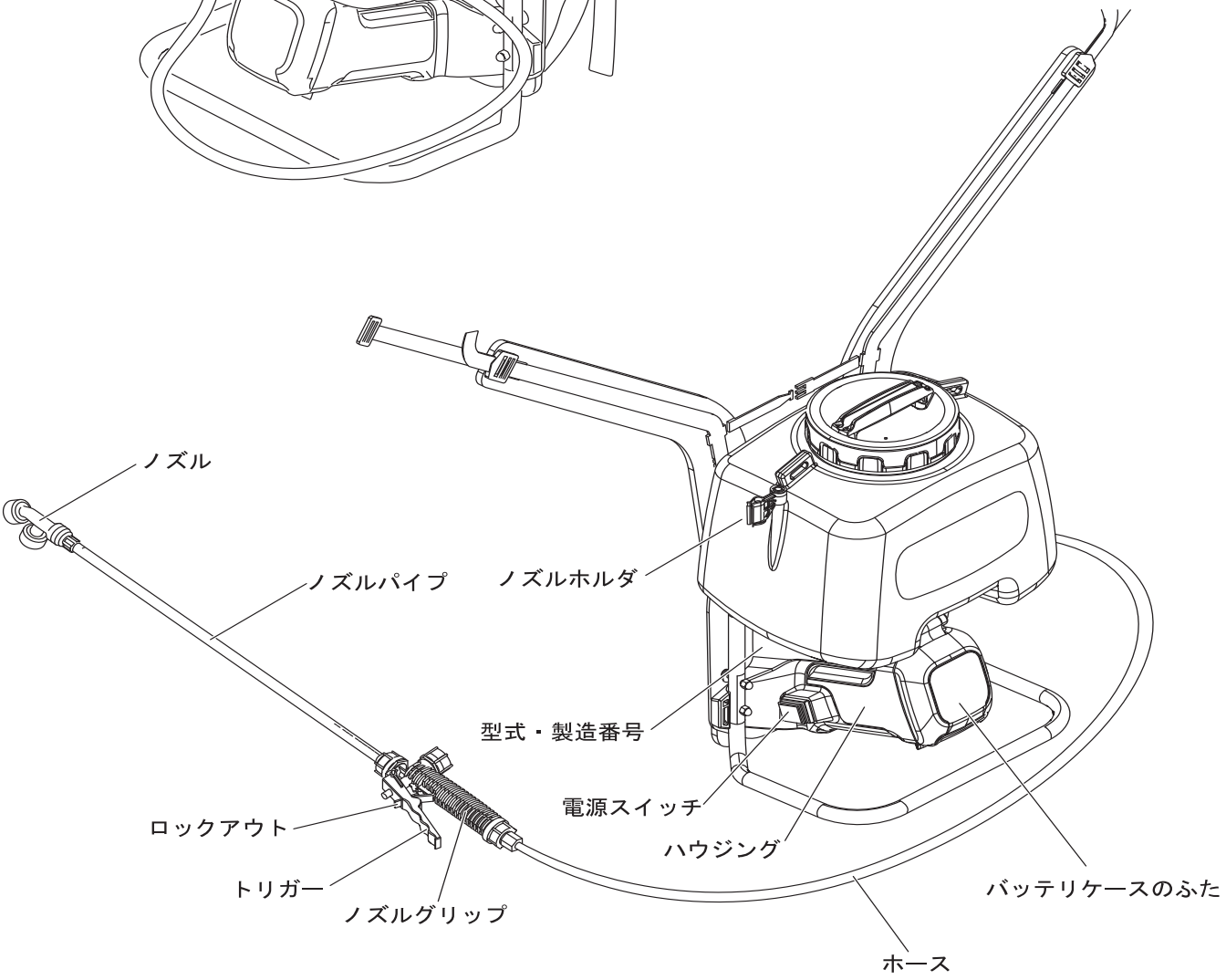
2. 各部の名称と警告表示ラベル

- **本書で説明している製品の各部の名称および警告表示ラベルを示しています。ご使用前に各部の名称およびラベルの意味を理解してください。**
- **ラベルが摩滅したり破損して内容が確認できなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、販売店からラベルを購入し、下図に指示してある箇所に貼り、常にラベルが確認できる状態を維持してください。**



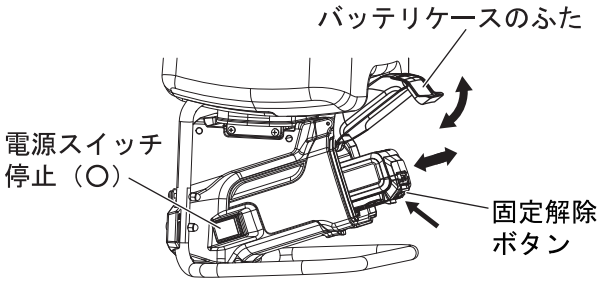
1. 部品番号：P022-068000





3. 作業の準備

3-1. バッテリの取り付け・取り外し



■ 取り付け

(1) 電源スイッチを停止 (○) にしてください。
(2) バッテリケースのふたを開いてください。
(3) 製品本体のバッテリ取り付け位置の溝にバッテリを合わせ、バッテリを差し込んでください。
(4) バッテリを奥まで差し込んで、固定解除ボタンが正規の位置に戻っていることを確認してください。
(5) バッテリケースのふたを閉じてください。

⚠警告

❍ バッテリは確実に取り付けてください。

確実に取り付けないとバッテリが外れて事故の原因になります。

■ 取り外し

(1) 電源スイッチを停止 (○) にしてください。
(2) バッテリケースのふたを開いてください。
(3) 取り外すときは、バッテリの固定解除ボタンを押しながら製品本体より引き抜いてください。
(4) バッテリケースのふたを閉じてください。

3-2. 組み立て

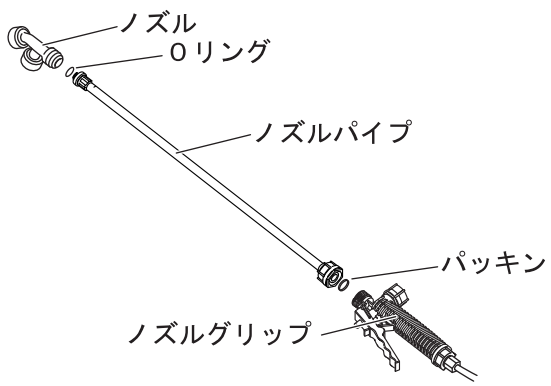
⚠ 警告

❍ 取扱説明書をよく読んで、正しく組み立ててください。

誤って組み立てた製品を使用すると、事故や重傷を負う原因となります。
また、組み立てが不確実ですと、薬液が漏れ、薬害事故の原因となります。

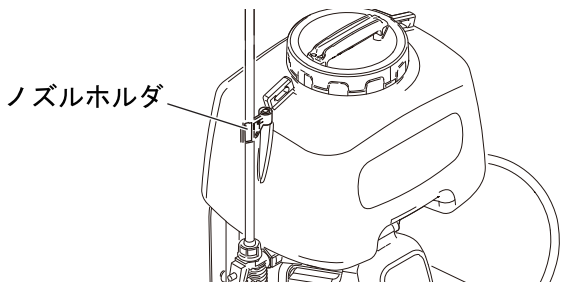


■ホースとノズルの組み立て



1. ノズルグリップにノズルパイプ、ノズルの順に組み付けてください。

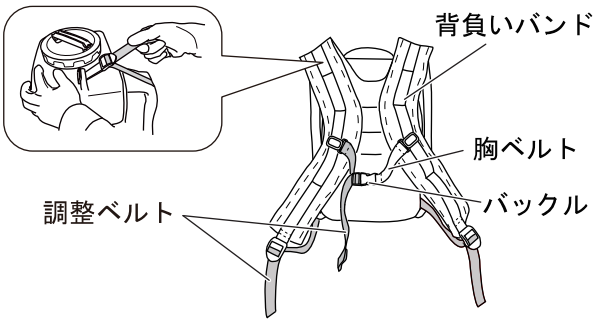
＊ ノズルパイプの両端にはOリングとパッキンが組み付けられています。紛失しないよう注意してください。



2. 製品を使用しないとき（格納時、運搬時など）にはノズルパイプをノズルホルダに固定しておくことができます。

3. 作業の準備

■背負いバンドの調整



1. 作業者の体格に合わせて、背負いバンドの長さを調整してください。
2. 胸ベルトの長さと高さを調整してバックルをつなげてください。

3-3. 薬液の準備

⚠ 警告

農薬の取り扱い

- **法令を遵守して、農薬を使用してください。**
- **農薬ラベルをよく読み、必ず記載されている事項を確認してください。**
- **製品ならびに農薬の知識を持った人が、農薬を取り扱ってください。**
- **農薬は、子供の手の届かない場所に保管してください。**

  農薬の誤った使用は、重大な薬害事故の原因となります。

- **農薬は残らないよう調製し、必ず使い切ってください。**

  第三者が農薬と知らずに誤って飲み込むなど、重大な薬害事故を引き起こす原因となります。

農薬の使用について

- **農薬に直接触れないでください。**
- **農薬が目に入らないようにしてください。**
- **作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。**
- **誤飲、誤食に注意してください。誤って飲み込んだ場合は、吐き出し、直ちに医師の手当てを受けてください。**
- **農薬使用中に異常を感じたときは、作業を中止し、直ちに医師の手当てを受けてください。**
- **農薬の種類によっては、かぶれを生ずる場合がありますので注意が必要です。また、かぶれやすい人は、使用を控える必要があります。**

重要

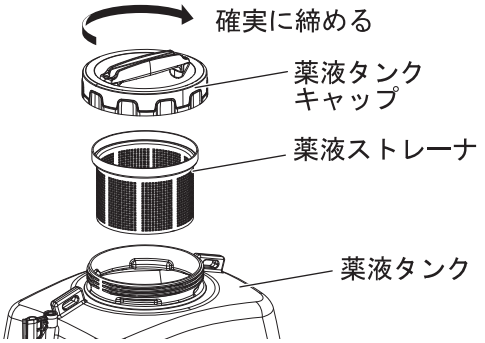
- 製品の薬液タンク内で薬液を直接調合せず、バケツなどの容器で決められた希釈倍率に調合してください。
- 濃度が均等になるように薬液を溶かしてください。
- 水和剤を使用する時は、固まりが残らないようにしてください。固まりが残ると、ポンプの故障、ノズルの目詰まりの原因となります。

3. 作業の準備

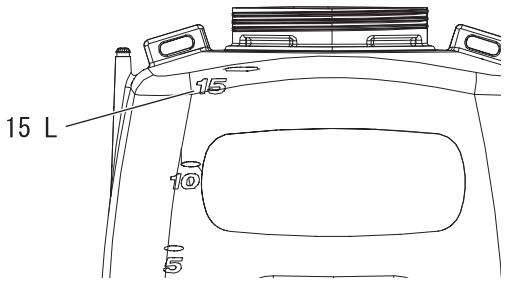
■薬液の補給

⚠ 警告

❍ 薬液補給前に必ず電源スイッチを停止（○）になっていることを確認してください。
❍ 公称容量を超える量の薬液を入れないでください。こぼれた薬液はすぐに拭き取ってください。
❍ 薬液タンクキャップはしっかりと締め、運転中に薬液が漏れないようにしてください。
こぼれた薬液による薬害事故の原因となります。



- 薬液の補給は、空運転防止のために、必ず電源スイッチを始動（–）にする前に行なってください。
- 薬液は必ず薬液ストレーナを使用して補給してください。（タンク内のゴミは、ノズルの詰まりの原因となります。）
- 薬液はタンクからあふれるほどの量を入れないでください。また、薬液がこぼれたときはすぐに拭き取ってください。
- 薬液タンクキャップはしっかりと締め、運転時に薬液が漏れないようにしてください。



＊ 薬液タンクには 15 L まで 5 L 毎に目盛があります。最も上の目盛は 15 L を示します。

4. 始動・停止

⚠ 警告

❍ **製品を始動するときは、特に次のことを守ってください。**

- **製品を平坦で通気の良い、可燃物のない場所に置く**
- **各部を点検し、製品の損傷やボルト・ナット類にゆるみがないことを確認する**
- **薬液タンクキャップはしっかり締め付ける**
- **トリガーを握らない**
- **ロックアウトが掛かっていないことを確認する**
- **薬液（清水）が漏れていないことを確認する**
- **周囲は広くとり、人や動物を近づけない**
- **製品が障害物と接触していないことを確認する**

けがや重傷を負う原因となります。

❍ **ハウス内防除の際は、出入り口を開放し、天窓を開けたり巻き上げをして、通気、換気に十分注意してください。**



薬液による中毒事故の原因となります。

❍ **製品を始動したら、異常振動・異常音が発生していないかを確認してください。**
異常がある場合は直ちに停止し、お買い求めの販売店、または、やまびこサービスショップに修理を依頼してください。

部品の脱落、飛散などにより、重傷を負う原因となります。

❍ **製品の運転中および停止後しばらくの間は、高温部に触れないでください。**

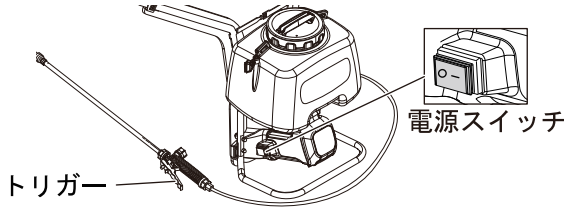
高温部に触れると火傷します。



重要

❍ 薬液タンクに薬液または清水を入れてから製品を始動してください。
❍ ノズルによっては製品を使用できない場合もあります。

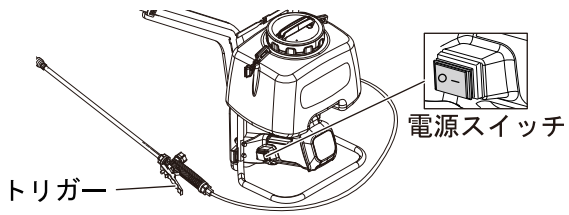
4-1. 始動



1. 製品を平坦な地面に置き、電源スイッチが停止（○）の状態であることを確認してください。
2. 薬液（清水）が漏れていないことを確認してください。
3. トリガーが握られていない状態で、電源スイッチを始動 (－) にして電源を入れてください。

＊ 電源が入るとポンプが作動して、ホース内を加圧します。一定の圧力になると、ポンプは自動で止まります。

4-2. 停止



1. トリガーから指を放してください。
2. 電源スイッチを停止位置 (○) にして電源を切ってください。

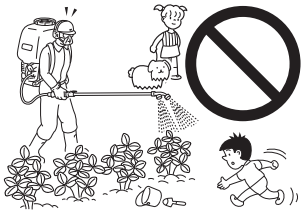
＊ 製品が停止しないときは、バッテリを取り外してください。（8 ページの「バッテリの取り付け・取り外し」を参照）
再び製品を使用する前に、お買い求めの販売店、または、やまびこサービスショップに電源スイッチの点検と修理を依頼してください。

＊ 作業後はトリガーを握ってホース内の圧力を抜いてください。

5. 噴霧作業

⚠ 警告

第三者の立入禁止



- **作業関係者以外の人・家畜・養蚕・養蜂・他の作物などが近くにないことを確認してください。**
- **農薬噴霧直後のほ場に無防備で立入らないでください。除草などの管理作業はあらかじめ行なってください。**

薬害事故の原因となります。

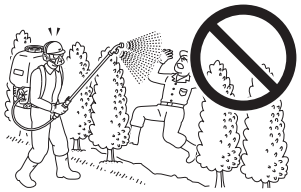
製品は常に正立状態で使用

- **製品は真直ぐ立てた状態で使用するよう設計されています。使用時および移動時に、横にしたり極端に傾けたりしないでください。**

薬液漏れの原因となります。

製品使用時

- **製品を使用するときは、特に次の項目を守ってください。**



- **ノズルを人や動物に向けない**
- **ノズルグリップは、しっかりと握る**
- **全装備での製品操作は、バランスを失わないように注意**

事故や傷害の原因となります。

- **製品を置いた状態で使用する場合は、周囲に障害物がないことを確認し、平坦で安定した場所に置いて作業を行なってください。**

事故や傷害の原因となります。

悪条件下での作業禁止

- **風が強いときには噴霧作業を行なわないでください。薬液の分散を防ぐため、噴霧作業は風のない温度が安定している朝、または夕方を選んで行なってください。**

風に乗って予期しない方向へ農薬が飛び、薬害事故を引き起こす原因となります。

- **噴霧は、風下に向かって行なってください。**

作業者側に薬液が飛ぶ原因となります。

- **環境に配慮した使用が必要です。**

防除対象作物以外への飛散がないよう注意してください。

薬液の取り扱い

- **薬液はタンクからあふれるほどの量を入れないでください。また、こぼれた薬液はすぐに拭き取ってください。**
- **薬液タンクキャップはしっかりと締め、運転中に薬液が漏れないようにしてください。**

こぼれたり漏れた薬液は、放置しておくと薬害の原因となります。

運転中は薬液タンクキャップをゆるめない

- **運転中に、薬液タンクキャップをゆるめたり開けないでください。**

薬液が吹き出し、事故の原因となります。

作業中の飲食禁止

- **薬液の噴霧作業をしながら、喫煙、飲食をしないでください。**

タバコや飲食物に付着した農薬が、それらを介して体内に入る恐れがあります。

身体に異常を感じたら

- **作業中あるいは作業終了後に身体に異常を感じたときは、すぐに医師の診察を受け、使用していた農薬の種類を告げてください。**

処置が遅れることにより、重大な薬害につながることがあります。

5. 噴霧作業

⚠ 警告

作業時の着衣は、他と別に洗濯

❍ **薬液噴霧作業中に着ていた服は、他の衣服とは別に洗濯してください。**

付着した農薬が、他の衣服に移る原因となります。

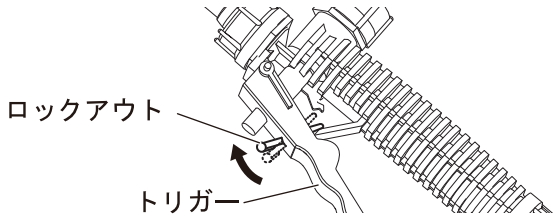
重要

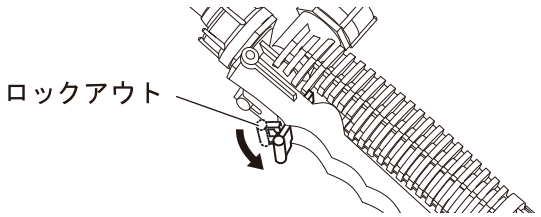
❍ 製品を転倒や落下させないでください。特に薬液が入った状態で転倒や落下すると、製品が破損する恐れがあるので、十分注意してください。

❍ 過負荷による自動停止が頻繁に起こる場合には、販売店、または、やまびこサービスショップに点検を依頼してください。

5-1. 噴霧作業

■操作





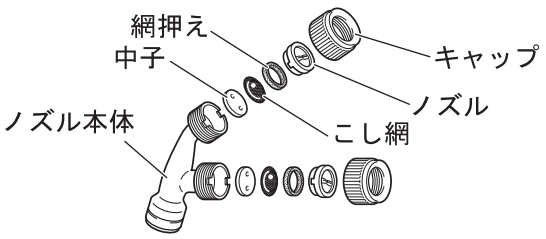
1. 薬液系統に漏れがないか確認後、ロックアウトを解除してからトリガーを握ってください。ノズルから薬液が噴霧されます。

＊ トリガーを完全に握った状態で作業を行なってください。

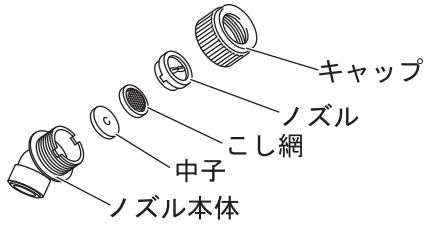
＊ トリガーを握らない状態で、ロックアウトを機能させると、トリガーを握れない状態になり、不意の噴霧を防止できます。

2. トリガーを握った状態でロックアウトを手前に動かし、固定することで、噴霧状態を保持します。

5-2. ノズル



付属ノズル：新スワース噴口　NH-B-2-2K



付属ノズル：新広角除草 1 頭口 S 型　NN-WY-10S

♦ 除草剤噴霧後は清水運転を行ない薬液タンク、薬液ポンプ、薬液ホース内の除草剤を完全に排出してください。

6. 点検・整備

⚠ 警告

❍ **製品の点検・整備をするときは、電源スイッチを切ってからバッテリを取り外してください。**
事故の原因となります。

重要

❍ お買い求めいただいた製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検・整備をしてください。
❍ 点検・整備には専門的な知識が必要です。ご自分で点検・整備や故障対策ができない場合は、販売店、または、やまびこサービスショップにご相談ください。

6-1. 点検・整備の目安

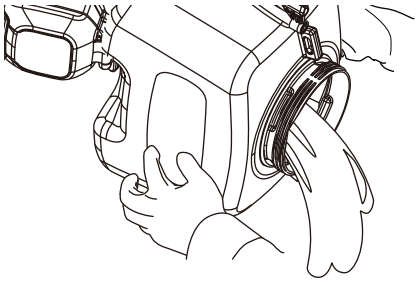
点検・整備項目	作業毎	毎月	毎年	参照ページ
バッテリ容量	○			-
薬液タンクと噴霧装置	○			15
薬液タンクブリーザ	○			15
製品の周りの清掃	○			–
ボルト、ナット	○			–

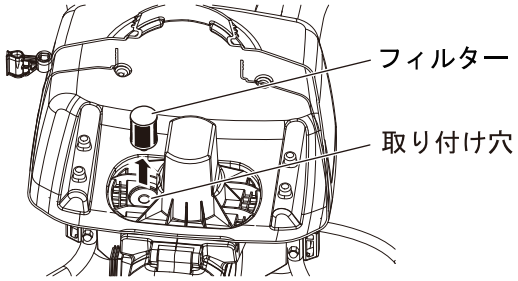
異常がある場合、または通常より振動や騒音が増えたと感じた場合は、販売店、または、やまびこサービスショップに修理を依頼してください。

6. 点検・整備

6-2. 点検・整備要領

■薬液タンクと噴霧装置の点検／清掃



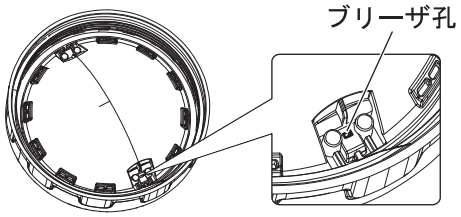


その日の作業が終わったら、清掃してください。

＊水和剤を使用した時は、固まりが残らないよう清掃してください。

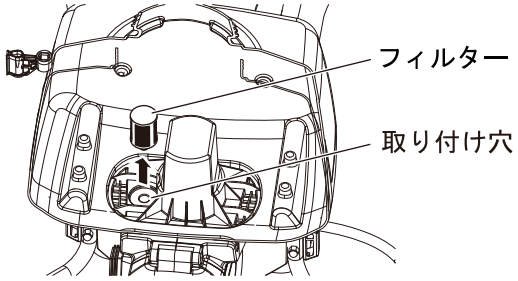
1. 薬液タンクに清水を入れ、製品を始動してください。
2. トリガーを握って、2～3分間ノズルで噴射し、噴霧装置の内部を清掃してください。
3. 製品を停止して薬液タンクキャップ、薬液ストレーナを外し、本体を逆さまにして薬液タンク内の清水を完全に排出してください。
4. フィルターを取り外して清掃して下さい。
5. フィルター、薬液ストレーナ、薬液タンクキャップを元通りに取り付けてください。

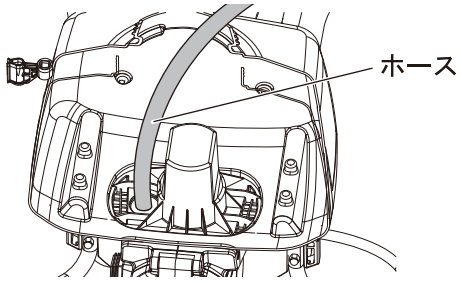
■薬液タンクブリーザの清掃



- ブリーザ孔は定期的に清掃してください。
- ブリーザ孔の詰まりは、吐出圧力の低下、あるいは薬液タンク破損の原因となります。

■ポンプの点検





電源スイッチが始動（–）で、トリガーを握っても薬液が噴霧されないときは、逆止弁が固着してエアが噛んでいる可能性があります。下記手順に従い点検してください。

1. 電源スイッチを停止（O）にしてから、バッテリを取り外してください。
2. 薬液タンクキャップと薬液ストレーナを取り外してください。
3. 薬液タンク中の薬液を他の容器に移し替えて、薬液タンクを空にしてください。
4. ノズルをノズルパイプから取り外してください
5. 薬液タンクの底にあるフィルターを引き抜いてください。
6. ご家庭用の水栓に水道ホースを接続し、ホースの一方をフィルター取り付け穴に押し当ててください。
7. 水の勢いに注意しながら水栓を徐々に開いて、水を流してください。
8. トリガーを握ってください。
9. 水栓の圧力によりポンプ逆止弁の固着が解放されます。
10. ノズルパイプ先端から水が流れ出たら、水栓を閉じてください。
11. 取り外しと逆の手順で、元に戻してください。

7. 保管

⚠ 警告

❍ 可燃ガスが充満している密閉された場所に保管しないでください。

火災の原因となります。



❍ 製品を長期間にわたって保管する場合は、下記の手順で整備をしてください。

1. 薬液タンクと噴霧装置は 15 ページの「薬液タンクと噴霧装置の点検／清掃」の手順にしたがって清掃してください。
2. 製品からバッテリを取り外してください。
3. 製品が十分に冷えてから、外側に付いたホコリ、ゴミなどをきれいに拭き取ってください。
4. 本書に定められた定期的な点検をしてください。
5. スクリュ、ナット類が締まっているか確認してください。ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。
6. ノズルパイプを取り外し、製品をビニール袋などに包み、子供の手の届かないホコリの少ない乾燥した場所に保管してください。
7. バッテリは充電器に取り付けないで充電器とともに、子供の手の届かないホコリの少ない乾燥した場所に保管してください。また、保管温度は 0 ～ 45 ℃としてください。

8. 故障対策

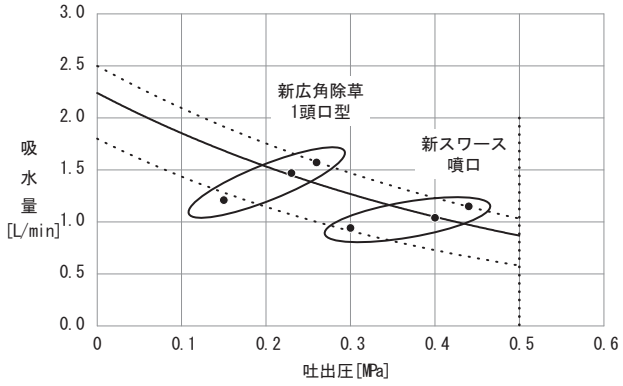
8-1. 故障診断表

重要
❍ 補用品や消耗品は必ず純正部品または指定品を使用してください。 純正または指定以外の部品を使用すると故障の原因となる場合があります。

■ 本体

故障内容	故障診断	原因	対策
電源スイッチを入れてもモータが動かない	薬液がある場合	・モータとトリガーの間に圧力がかかっている	・正常です。トリガーを握って噴霧してください
トリガーが握れない		・ロックアウトが解除されていない	・ロックアウトを解除してください (13 ページ)
電源スイッチを入れてトリガーを握ってもモータが動かない	薬液がある場合	・ノズルが完全に詰まっている	・ノズルを外してゴミを取り除く (13 ページ)
	薬液の有無に関わらず	・バッテリが製品本体に正しく装着されていない	・ 正しく取り付ける (8 ページ)
		・バッテリの残量がない	・充電する。充電方法は充電器の取扱説明書参照
		・配線が断線している	・販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
		・モータが故障している	・販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
		・配線コネクタが外れている	・販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
		・電源スイッチが故障している	・販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
電源スイッチを入れてトリガーを握ってもモータがすぐに停止する	薬液がある場合	・ノズルが完全に詰まっている	・ノズルを外してゴミを取り除く (13 ページ)
	薬液の有無に関わらず	・バッテリの残量が少ない	・充電する。充電方法は充電器の取扱説明書参照
		・バッテリがとても熱い、またはとても冷たくなっている	・バッテリの取扱説明書参照
噴霧中にモータが ON-OFF を繰り返す		・ノズルが詰まり気味	・ノズルを外してゴミを取り除く (13 ページ)
		・ノズルが適当でない	・ 適したノズルを使用する

8. 故障対策



■ 本体

トリガーが戻らない		• ロックアウトが解除されていない	• ロックアウトを解除してください (13 ページ)
トリガーを戻してもモータが停止しない		• 薬液タンクに薬液がない • ポンプがエアをかんでいる • 薬液が漏れている • 圧力スイッチが故障している	• 薬液を補給する • ポンプの点検をする (15 ページ) • 下記項目の薬液が漏れる欄を参照 • 販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
モータは動いているがトリガーを握っても噴霧されない		• フィルターが詰まっている • 薬液タンクに薬液がない • 薬液タンクブリーザ孔が詰まっている • ポンプ逆止弁の固着	• フィルターを外してゴミを取り除く (15 ページ) • 薬液を補給する • 薬液タンクキャップを外し、細いワイヤでブリーザ孔の詰まりを取り除く (15 ページ) • ポンプの点検をする (15 ページ)
薬液が漏れる	ノズルグリップ周辺から漏れる	• ノズル、ノズルパイプ、ノズルグリップの接続部が緩んでいる	• 各接続部を締め付ける
	ホースから漏れる	• ホースが劣化している	• 販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
	ハウジングの底から漏れる	• 薬液タンクとポンプをつなぐホースが劣化している • ポンプが破損している	• 販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください • 販売店または、やまびこサービスショップにご相談ください
	薬液タンクキャップから漏れる	• 薬液タンクキャップが締められていない	• 薬液タンクキャップをしっかり締める
	薬液タンクブリーザ孔から漏れる	• 薬液の入れすぎ	• 薬液の量を減らす
薬剤タンクキャップが開けにくい		• 薬液タンクブリーザ孔が詰まっている	• 薬液タンクキャップを外し、細いワイヤでブリーザ孔の詰まりを取り除く (15 ページ)

8. 故障対策

＊ 表中に記載されていない故障など、ご不明な点は販売店、または、やまびこサービスショップにご相談ください。

8-2. 製品の廃棄

❍ **製品や部品を廃棄するときは、自治体の指導に従ってください。**

8-3. バッテリの回収



❍ 本製品で使用しているバッテリはリサイクルのため、回収しています。
❍ 廃棄するときは、お買い求めの販売店または当社営業所にお持ちください。

❍ やまびこは一般社団法人 JBRC（ホームページ https://www.jbrc.com）に加盟し、リサイクルを実施しています。

バッテリにはリサイクル可能な希少資源が使われています。これらを有効活用するため、使用済みバッテリのリサイクルを推進しています。

9. 仕様

❍ 本体仕様

型式名		BSH310	
項目	単位		
電圧		定格 36 V DC. 最大 40 V	
質量 （ノズル、ノズルパイプ、バッテリを除く）	kg	4.8	
容量 薬液タンク	L	15（満タン時 16.5）	
外形寸法 長さ × 幅 × 高さ （ホース類を除く）	mm	285 × 358 × 515	
ポンプ 形式 最大吸水量 最高圧力	 L/min MPa	 ダイヤフラムポンプ 2.24 0.5	
ノズル 散布量 圧力 使用時間 （LBP-36-80 使用時）	 L/min MPa min	NH-B-2-2K　2 頭口 1.04 0.4 278	NN-WY-10S　1 頭口 1.47 0.23 310
適合バッテリ		LBP-36-80	
適合充電器		LC-3604	

※　この仕様は予告なしに変更することがあります。
※　上記の性能値は付属ノズル・清水を使用し運転した当社テスト値であり、保証値ではありません。
　　使用環境によりその値は変化します。
※　本製品に搭載されているダイヤフラムポンプの特性として、薬液タンク内の水温により使用時間、総吐出量は変化します。

10. その他

10-1. 補用品と消耗品

部品名称	部品番号	備考
ノズル：NH-B-2-2K	224100-14011	新スワース噴口
ノズル：NN-WY-10S	121144	新広角除草１頭口Ｓ型
ノズルグリップ	P022-068020	
ストレーナ	P022-068030	

株式会社やまびこ

〒 198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2
TEL　　:0120-176-181(製品・技術的な問い合わせ)
受付時間:弊社営業日　9:00～12:00 / 13:00～17:00

やまびこジャパン株式会社

〒 198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2
TEL　　:0428-32-6181 (代)

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

X750829-2600
(C) 2025 株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。

保証規定

この度は、株式会社やまびこ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。お買い上げいただきました弊社製品について下記の保証規定に従い保証いたします。

1. 保証期間

保証期間はお買い上げの日より下記表にもとづいた期間になります。

使用区分	電動製品 （本体・バッテリー・充電器）	同梱された付属品※1
ホームユーザー （プロユーザー・レンタル業以外）	**１年**	**６０日**
プロユーザー ＜農業、林業、造園業、 土木建設業、ゴルフ場、請負業など＞	**６ヶ月**	**３０日**
レンタル業	**６ヶ月**	**３０日**

※1：バー、チェン、刈刃、ナイロンコードカッター等アタッチメント（自然消耗を除く）

2. 保証内容

本製品を構成する部品や材料などに、設計や製造上の欠陥があらわれ、弊社がその欠陥を認めた場合に限り、この保証書に示す期間と条件に従って、ご購入先またはやまびこジャパン株式会社、弊社指定のやまびこサービスショップで当該部品の取り替え、または修理を無償で実施いたします。尚、故障時のお客様の使用状況により保証の適用ができない場合がございます。また取り替えた不具合部品は弊社の所有となります。

3. 保証の適用除外事項

（1） 製品取扱説明書に示す正しい取扱い操作や日常の点検整備、禁止事項、保管方法を守らず、それが原因で生じた故障
（2） 製品取扱説明書に記載された指定オイルやグリースなど油脂類を使用せず、規格を満たさない油脂類を使用して生じた故障
（3） 弊社指定の純正部品や純正バッテリー、純正充電器以外を使用し、生じた故障
（4） 弊社が認めていない改造または変更を行い生じた故障
（5） 不適切な調整を行い生じた故障
（6） カバー類など構成部品の削除や破損をしたまま使用し生じた故障
（7） やまびこジャパン株式会社または弊社指定のサービスショップ、販売店以外で修理し生じた故障
（8） 天災地変によって被った損傷およびそれに起因して生じた故障
（9） 経時変化による自然退色や発錆、バッテリーの自然容量低下、充電時間の変化など
（10） 機能上影響のない官能的現象（音、振動、外観上のキズ、オイルのにじみ等）
（11） 消耗部品の自然消耗（バー、チェン、刈刃、ナイロンヘッド、O リング、パッキン、スプロケット、フィルター、ゴム部品、調圧弁、吐出弁、散布ノズル、油脂類等）
（12） 取り外した部品を紛失した場合
（13） 修理品運搬費用などの付随費用および故障に起因する休業補償などの二次損失の補償
（14） 故障発生後、３０日以内に申し出がなかった場合
（15） 保証書の提示がなかった場合や保証書の記載事項に不備や改訂のある場合
（16） 転売、譲渡された製品

4. 注意事項

（1） 保証書は大切に保管をしてください。
（2） この保証書は日本国内においてのみ有効です。
（3） 販売店が証明できる印、あるいはそれに代わる同等の証明をご確認いただくようお願いいたします。

保証書

型式	**BSH310, BSH310/S**	機体番号	
お買い上げ日		保証期間	裏面保証規定面に記載
販売店	販売店名 住所	電話番号 （　　）	
＜サービス・機体番号記録欄＞			

－ レシート貼付 －

＊販売を証明するものがない場合は無効となります

お客様ご記入欄　※必ずご記入をお願いいたします。

お名前		電話番号 （　　）
ご住所	〒	
ご使用区分	□ホームユーザー　□農業　□林業　□造園業　□土木建設業 □ゴルフ場　□請負業　□レンタル業　□その他（　　）	

●個人情報取り扱いについて

（1）　ご提供いただきましたお客様の個人情報は、弊社及び購入先が個人情報保護に関する法令を遵守し、適切な運用・管理いたします。また次項に記載の利用目的以外は使用いたしません。

（2）　ご提供いただいた個人情報は、商品カタログの送付・新製品ニュースや実演会などのご案内・定期点検のご案内など、アフターサービス活動に利用させていただくほか、製品使用に関するアンケート等の送付に利用させていただきます。

株式会社やまびこ
〒198-8760　東京都青梅市末広町1-7-2